

「私とNPO」



特定非営利活動法人 長尾すぎの子クラブ
古田時子理事

（特）長尾すぎの子クラブの活動内容は？

宝塚市長尾地区の小学1～3年の待機児童を、放課後長尾小学校横の建物にて預かる学童保育を実施。現在19人の児童に、34人のスタッフ・ボランティアで対応しています。今は夏休みなので、毎日9時～5時まで開所。子どもたちが安全で楽しい、ほっとできる空間作りを心がけています。

法人設立までの経緯を教えてください

話せば長いですが（笑）農地法改正の後、長尾地区の植木畑がたくさん売られて住宅が急激に増え、子どもの数も急増。市も保育所を増やすなど対応しましたが、学童保育（地域児童育成会）もどんどん定員枠をオーバーして、小学入学と同時に家で一人になる子が増えた。そこで04年3月の保護者とまちづくり協議会（以下まち協）福祉部役員と、当時市議会議員をしていた私の懇談から始まりました。最初は「地域児童育成会」「待機児童」の実体を知ることからのスタートで05年3月には宝塚市教育委員会と協議を開始。行政と保護者、まち協の3者で課題を一つ一つ付き合わせ、相互理解を深めるその協議があってこそ、今の「すぎの子クラブ」が誕生したと思います。05年7月から市の委託事業としてシルバー人材センターが夏休み学童保育を実施するも、ニーズはどんどん増えてくる。従来の行政主体の学童保育拡大には予算難で色よい返事がもらえない中、市から「まち協で受けてもらえるなら」との提案もありましたが、まち協は法人格がなく事業の責任を負える組織ではない。そこで06年夏にはNPO法人を作るしかないとの結論に至りますが、長年の協議が実を結び市教育委員会の理解のもと、まち協がバックのNPO法人として誕生さ

せることができました。（07年3月法人登記完了）設立人は、長尾地区まち協の方々、保護者代表、私と保育と労務の専門家含めた11人で構成、法人賛助会員には宝塚市長・副市長にもなっていていただきます。

NPO 法人になって感じることは？

「理事は経営者（プロ）であること」を常に意識するように、毎月の理事会で確認しています。学童は毎日のしごと。何もかもボランティアではできない。子育てやまちづくりは皆が手弁当でやってきたが、もうそんな時代ではないし、市だけがやる時代でもないと感じていた時に、コミュニティビジネスと出会えた。また女性の社会進出を願う自分の思いとも重なりました。最初は「なぜ好きで働いている母親のために子どもを預からなければならないのか」という意見もありましたが「NPO法人」が経営するコミュニティビジネスということで落ち着きました。子どもと接すると可愛くて、そんな議論は皆忘れちゃいましたけど（笑）

スタッフと運営体制について

登録スタッフ34人中25人が有償、9人が無償。保育を担当するのは、まち協の声かけで集まっていた地域の女性たちがほとんど。有償はシフトに入り、無償はいつ来てもOK。リーダーは時給がアップします。時給は社労士さんの助言もあって兵庫県最低賃金を上回る額。その人件費と事務費、消耗品は市から出ていて、NPOとの会計は別です。子どもたちへの接し方については日々手探り。学校帰り家庭的なほっとする場所にしたいけど、野放しでいいの？しつけは？などなど。スタッフ全員勉強中です。スタッフの他、関学や宝塚造形大、聖和大学からのインターンシップ生にも習字やお絵かきなど楽しいプログラムを提供いただいています。ネットワークを広げて、いろんな人に子どもと関わって欲しいと思っています。

これからの夢は？

卒業生に「ここで育ってよかったね」と思ってもらえる、すぎの子だからできる柔軟な学童保育をしていきたい。NPOなので自由度が高いのが強み。近くのNPOと連携して野菜の収穫や夏祭りへの参加、百マス計算や体操など楽しい提案がいっぱいです。

(特)宝塚NPOセンターも来年の3月で丸10年を迎えます。震災を教訓に、小さな組織なら動きやすく意思決定も早くできるだろうと作りました。また、あらゆる市民活動団体を支援するところとして生まれました。

この10年センターとしてめざしてきたものは、市民セクターの確立と市民主体の街を作ることでした。

具体的には、市民のニーズや課題に合わせてNPOやコミュニティビジネスを起業する人を支援することや、行政と対等な関係で協働できるようNPOを基盤強化するための講座や研修、啓発を行いました。

宝塚市には現在、約60団体のNPO法人が活動しています。特に指定管理事業者になり大きく組織運営を行っている団体も3法人あります。宝塚市立男女共同参画センターは指定管理事業者として(特)女性と子どものエンパワーメント関西が運営を任せられましたし、(特)宝塚NISI TANIは地域の利用施設・西谷ふれあい夢プラザの運営と児童館事業を行っています。

福祉関連のNPOが一番多く23法人あります。介護保険サービスや障害者小規模作業所などです。事業規模

も2千万円から5千万円で落ち着いた経営が伺えます。

企業の行う訪問介護やデイサービスもいろいろけれど、小さな自分の家のようなNPO法人もいろいろあります。心の相談を行うNPO法人も生まれています。

子どもを支援する5つのNPOでは保育所の経営をするところや、虐待防止プログラムの啓発事業をおこなっています。環境を考えるNPOも6法人、社会教育系も5法人あります。消費者保護のためや、科学を広める団体、IT開発研究所や海外支援のNGOなど多彩です。これらは市民生活上行政ではできない部分を担っています。公なことを民間団体が自らのミッション・志と専門性に基づいて行う時代になりました。震災のときにはなくて、困った体験から今大きく飛躍した街になっていますが、もっともっと欲しいサービスがあります。こんなNPO法人があれば助かるというものがあれば仲間と立ち上げてみましょう。私は自分が仲間と最期を過ごす家を作りたいと思っています。

(特)宝塚NPOセンター事務局長 森綾子

注 (特) = 特定非営利活動法人(NPO法人)の略です

第3回ソリオ宝塚 ふれあい 夏まつり すざろく



ちらしポスター







実行委員会



盆おどい練習



ステージ・音響



地藏尊



★あがり★





夜店開店中



ゲーム





ボランティア説明会・本部





来賓の方々



警備中



子どもの絵 展示会





太鼓

宝塚・阪神北エリア情報

宝塚 NPO ネットワーク会議 開催報告



さる7月20日(金)市内のNPO法人など20団体26人が参加し宝塚NPOネットワーク会議が開催された。宝塚市からはNPO担当のまちづくり推進課の小川副課長が出席。「企業が撤退する厳しい財政の中、NPOと行政との協働がますます重要となり57のNPO法人の活動が活発となり、元気な街になってほしい」とのメッセージで始まった。

まず各団体から活動紹介に始まり、宝塚ボランティアセンターの荒木所長からは、来年度のボランティア手帳にNPO法人紹介ページが新設されその掲載協力のお礼やひょうごボランティアプラザ高村有子地域担当コーディネーターからは、阪神北担当として相談窓口や情報提供の

紹介もあった。当センターからは団体へのサポートメニュー(運営相談、会計相談、講座、ブログによる情報発信サポート、メールニュースによる情報提供など)を説明した。

この会議の目的は市内NPO法人のネットワーキングの場や情報交換の場の提供をするもので、05年度の宝塚NPOサロンで「行政との協働」をテーマに隔月に開催した以来の会議であった。その後市内には10以上のNPO法人が誕生し、新旧を交えた参加となった。新しいNPO法人には中間支援としてセンター機能を認知していただく機会となり、一方認証されて3年以上経過しているNPO法人からは、情報発信(ブログ・メールニュース)や助成金情報、実務(登記、税務、会計)のサポートが望まれた。その後交流会となったが、盛りだくさんの内容であったため団体同志の交流の時間が充分とれない事が残念であった。

今回は場・情報の提供など中間支援として各団体からの期待も大きいことが改めて確認でき、今後会議を重ねる中でNPO法人が直面している課題を、センター機能を使ってサポートして行きたい。(次回は11月予定)

データで
みる!

宝塚 + 阪神北エリアのNPO法人

年々、刻々うぶ声を上げるNPO法人
その数は町の豊かさのパロメーターかも!

2007年	3月末	7月末	人口比
全国	311116	未発表	
兵庫県	1009	1138	
尼崎市	64	67	6900人
西宮市	92	92	5100人
芦屋市	35	36	2600人
伊丹市	31	31	6200人
宝塚市	55	56	3900人
川西市	22	24	6500人
三田市	23	23	4900人
猪名川市	4	4	7800人
合計	326	333	

1法人当たり人口(2007年7月末データ)

NEW
FACE!

宝塚をともに住みよい、よりよい町に!

07年、宝塚に誕生したNPO法人は4つです

長尾すぎの子クラブ

(山本東)地域の待機児童のための学童保育

メンタルパートナーズ

(中洲)精神的不安を抱える人のカウンセリング

きらり

(逆瀬台)障害者の地域生活支援

ひょうご宝塚園芸福祉協会

(中山寺)地域福祉と環境活動

~ どうぞよろしくお願ひします ~

宝塚市内のまちづくり協議会さん! あなたの地域へ、ブログ講座が出張します!

まちづくり情報発信に、ブログを活用してみませんか?
簡単に書き込めて、イベントや募集記事の広報が無料で
できるすぐれもの!協議会メンバーで学びませんか?
参照: <http://www.hnpo.comsapo.net/zukamachi/>
お問合せ: 宝塚NPOセンター 白水まで

ミニたからづか報告冊子 “情熱伝染ブックレット”完成!

2007年3月に開催した
「ミニたからづか」の報告
冊子が完成!子どもによる、
子どものための町づくり・
お仕事体験イベントの全てが
子どもたちの手で86頁の
すてきな冊子になりました。
実費でお分けいたします。

ご希望の方は
宝塚NPOセンター 小野まで



新・ボランティア手帳に 宝塚のNPO情報ページができました!

宝塚ボランティア活動センターの「ボランティア手帳
(2008~09年度版)」に、宝塚市内のNPO情報ページ
が新設されました。宝塚の福祉をはじめ、行政サービス
情報が満載。来年はぜひこの手帳をご活用ください。

【宝塚市社会福祉協議会発行 07年10月発売予定 ¥300】

2007年9月～11月 宝塚NPOセンター主催講座案内・・・参加申込み受付中

NPO法人設立講座	NPO、CB入門講座	宝塚NPOネットワーク会議	行政とNPOのよりよい協働のためのワークショップ
9月15日(土) 13:30～15:30 場所:宝塚NPOセンター NPO法人設立件数88件の実績を持つ担当者が法人申請書の作成について、実例を交えて懇切丁寧に説明をします。NPO法人の設立を考えている方、必見の講座です。講座後も設立のサポートをします。(次回は11月予定)	10月17日(水) 13:30～15:30 場所:宝塚NPOセンター 第1部 NPOとは何か?CB(コミュニティ・ビジネス)とは何か?NPO法人設立や市民活動、起業をお考えの方には入門編の講座です。 第2部 交流会 <hr/> 次回12月予定 内容は同じです。	予定:11月22日(木) 15:00～17:00 場所:宝塚NPOセンター 第1部 市内のNPO法人にお集まりいただき、活動内容や活動を行う上での課題などの意見交換会をします。 第2部 交流会	10月31日(水) 13:00～16:30 場所:宝塚市男女共同参画センター 内容:「自治体とNPOとの協働」を考える基本的な視点 自己採点ワーク「協働環境調査の設問と採点基準に基づき地元地域を採点する」 NPO法人CANPANセンターのご紹介 意見交換「よりよい協働のために準備すること」 対象:行政、NPO関係者、中間支援組織など 報告者:川北秀人(IIHOE代表) 定員:30人 参加費:3,000円(会員割引有)

「第7回レヴューの街・宝塚 みんなで歌おうコンサート」の開催

今回は宝塚NPOセンター設立10周年記念をお祝いするコンサートの企画を進めています。一緒に歌ってください!

*日時:2008年3月23日(日) 14:00～16:00 *会場:宝塚市立文化施設 ソリオホール

*主催:みんなで歌おうコンサート実行委員会(NSSC、(特)宝塚NPOセンター)

コンサート・チャリティ バザーの開催

歌とおしゃべりとお買物をお楽しみ下さい。抽選でステキなプレゼントも当たります。

*日時:2007年10月14日(日) 10:00～14:00

*会場:花王園(阪急山本駅より徒歩2分) ご協力くださる方は、宝塚NPOセンターが当日会場にご持参ください。

ご支援下さいますよう、よろしくお願ひいたします。

商品のご提供、よろしくお願ひ致します

会員継続のお願い

あなたの志が社会を変える活動を支えています。

NPO・NGOの先駆的で創造的な活動は、変革の担い手としての新しい市民社会の実現に貢献しています。志と情熱をもって社会の課題に挑戦する人を支援しています。皆様の会費や寄付は活動資金として、ボランティアとして提供される知識や技術は活動の活力となっています。どうぞ一緒に会員としてNPO・NGOを支える活動に参加してください。

[正会員] 個人会員 10,000円 団体会員(NPO・市民活動団体) 10,000円 法人会員 30,000円 [準会員] 3,000円

寄付のお願い

皆様から本センターに寄せられた貴重な寄付は、地域福祉や環境、まちづくり、子どもの健全育成などのさまざまな分野で活動するNPO・NGOを支援するための活動に活かされています。約100団体へ支援活動を提供し、社会的環境の整備にも取り組んでいます。昨年度は、41件、1,326,702円の寄付をいただきました。引き続き、温かなご支援で活動を支えてくださいますようお願い申し上げます。

銀行振込:三菱東京UFJ銀行 阪急宝塚出張所 普通預金 3629422

口座名義 特・宝塚エヌ・ピー・オー・センター

郵便振替:口座番号 00930-8-77117 口座名義 宝塚NPOセンター 郵便振替用紙をご利用下さい

新たに入会された皆さん [個人会員] [準会員] 小池玲子 丸山美鈴 田村依子

[団体会員] 特・人間行動科学協会

寄付をいただいた皆さん 鷲尾節子 市島富子 篠永英子 中川浩行 森田道太郎 大野保子 中洲有志 (順不同、敬称略 2007.8.15現在)

ご支援ありがとうございます!

特・宝塚NPOセンター

編集後記:3頁を宝塚・阪神北エリア情報ページにしてみました。
またご意見・ご感想、掲載情報を、お待ちしております。(s)

〒665-0845

宝塚市栄町 2-1-1 ソリオ 1-3F

Tel 0797-85-7766

Fax 専用 0797-85-7799

利用時間 9:00～18:00

休館日 日・祝日・年末年始

Email zukanpo@hnpo.net

URL <http://voluntary.jp/zukanpo/>

生きがいしごとサポートセンター(阪神北)

Tel 0797-87-4350

Fax 専用 0797-87-4351

Email cdc@hnpo.net

URL <http://voluntary.jp/hnpo-net/>

阪神北NPOハウス

〒665-0021

宝塚市中州 1-7-20

ハイツ村上101号

阪急逆瀬川駅から南口方面へ徒歩8分